



ベテランライター・アニマルかつみが  
パチスロにまつわる時事ネタを勝手気ままに書き綴る

# 兄囂的回胴時事雑談

月刊パチプラをご覧の皆さま、おはこんばんは。アニかつです。

暑かった夏も一段落し、季節はずっかり秋な感じになってきましたね。皆さまは、夏を満喫しましたか？ 私はというと、今年も残念ながら、夏らしいことを何もしてませんでした。白い砂浜に寝そべってヒキニギルを目で追いつながら呑むビールは最高に美味しいんですけどね、ここ数年、どうも熱中症が怖くて。結局エアコンの効いたホールでハーデスと闘う日々を過ごしていたのであります。

さて、ついにデビューしましたね。番長シリーズ最新作「押忍！サラリーマン番長」が、前作の遺伝子を継承しつつ、舞台を学園から実社会に移行したことで登場するキャラも一新、筐体もリニューアルされ様々なギミックが加わり演出も徹底的にグレードアップという

ことで、個人的にも大注目の1台なんです。現時点ではまだどのホールでも稼働が良すぎて、なかなか打つ機会に恵まれてません。まあ、まだハーデスがあるから、いいんですけどね。

そんな感で、この秋はどのホールもサラ番大導入で、まだまだアツい夏は終わってないぜー!!と盛り上がりを見せているのですが、その一方で業界を震撼させるニュースが、8月の末に駆けめぐりました。

「パチスロの検査方法が変更され、今後はAT機が出せなくなる」

耳にされた方もいらっしゃると思いますが、概要をご説明しましょう。保通協におけるパチスロ機の検査において何より重要視されるのは、何をさておき出玉率。17500回の試行で獲得する遊技メダルの総数が、投入した遊技メダル等の総数の20分の11を

## 今回のテーマ ついにAT機が規制対象に!?

越え、かつ1.2倍に満たないものであること」と定められています。つまり、最低出玉率55%以上、最大出玉率120%未満の範囲内に収まらないと不適合になるわけです。

…で、これまでは、回転するすべての回胴につき、任意の順序により、任意の時間に回胴停止装置を作動させる」という方法で、試験を行っていました。

それが、9月16日持ち込み分からは、常に最低の出玉率になる遊技方法を想定し、常に左打ち、ナビゲーションも無視するという試験方法に変更することになるそうです。

現在の主流のA(R)T機の場合、通常時は左リールを最初に止めないとペナルティになりますが、その理由は通常時のベースを最低限に抑えるためです。つまり、試験にパスするための設計上の最低出玉率と、実際の遊技におけ

る最低出玉率は異なるわけで、これを前述の新たな試験方法にあてはめてみると……はい。現状のA(R)T機はほぼ全て、不適合になっちゃいます。

この一報を受け、当然のことながらメーカーは「えらいこっちゃ!!」と、ないしは「ええねん、これから!!」と、まささらに右左往な状況にあるそうなのですが、遊技機の直接的なユーザーであるホールにとっても、ただごとではありません。

いまある遊技機は、検定を受けてから最低でも3年間は使えるわけですが、過去をふり返ってみると、「著しく射幸心をそそる遊技機は自主的に撤去するのが望ましい」となる可能性も、大いにあるからです。

とりあえず、現時点では情報が錯綜している状況なので、実際に業界がどのような動きをとるのか、まだわかりません。ただ、先述のとおり、現在主流となっている仕様のA(R)T機が不可能になることだけは、紛れもない事実です。歴史は繰り返すとはいいませんが、再びパチスロ冬の時代に逆戻りするかどうかは、勘弁してほしいです。



© UNIVERSAL ENTERTAINMENT © MIZUHO

### アニマルかつみ [ANI-Katsu]

兵庫県尼崎市出身。今年でキャリア21年を数える業界屈指のベテランライター。96年に弟分のガル憎と結成した師弟コンビ「マッドパチスロプラザーズ」でセッションを巻き起こす。ライター業のかたわら、豊富な業界経験を活かしたホールプロデュース企画も手がける。一方、ハードロック・ヘヴィメタルバンドのベーシストとしても精力的な活動を展開中。酒とROCKと関西系B級グルメを愛する大の愛猫家。

twitter\_@anikatsu213

ANI-Katsuが参加する  
技巧派様式美HR/HMバンド  
4年に渡る活動の足跡を印したベストアルバム

## Aphrodite Ragnarok

-SCARLET FANTASIA XIII-

【KPCR-142SB/13曲入りCD/税込み価格¥2,490】  
■ディスクユニオン他インディーズ盤取扱店にてお求め下さい  
■詳細はレーベルサイト<http://kapparecords.verse.jp/>にて

